

専門看護師・認定看護師 NEWS

Vol.39

2022年9月発行



独立行政法人 国立病院機構
福岡東医療センター

皮膚・排泄ケア認定看護師

かじわら ななこ
梶原 奈々子



ウンド
Wound: 創傷、褥瘡



オストミー
Ostomy: ストーマ



コンチネンス
Continence: 失禁

皮膚・排泄ケアの分野は、この3分野における実践・指導・相談が大きな役割となります。

おむつの選び方について

おむつには、外側に使うアウターと内側に使うインナーがあり、形状や吸収量は様々です。適切に選ぶことによって、排泄物の漏れや皮膚トラブルを防ぎ、不快感やコストを軽減できます。しかし、“せっかく準備していただいたおむつが、患者さんに合っていない”ということがあります。そこで今回は、おむつの選び方についてご紹介します。

サイズが小さくて締め付けがきつい。

漏れないように重ねて使うから、ゴワゴワする。蒸れる。気持ち悪い。



漏れて服が汚れる。恥ずかしい。交換してもらおうのが申し訳ない。

尿や汗で皮膚が赤い。ただれて痛い。

【アウター】

インナー（尿とりパッド）を固定する。尿を吸収させることもできる。

日常生活の状況から選んでいきます。

- トイレに行って排泄をする、パンツの上げ下ろしができる：**パンツタイプ**
- トイレに行かない、寝たまま排泄することが多い：**テープ止めタイプ**



パンツタイプ



テープ止めタイプ

【インナー】

多くはアウターの中に入れて使用する。“尿とりパッド”と呼ぶことが多い。

失禁量やおむつの交換頻度にあった、吸収量のものを選んでいきます。

- 失禁量が少ない、頻回に交換をする：**吸収量が少ないもの**
(軽失禁用のナプキン型で5mlのものもあります)
- 失禁量が多い、次の交換までに時間が長い(夜間等)：**吸収量が多いもの**
(約10回分1500mlの吸収量のものもあります)



ナプキン型



パッド型

アウターとインナーは併用することが多いです。併用することでインナーだけの交換で済み、おむつ代の節約になります。※衛生上、アウターも1日1回は交換して下さい。失禁量が少ない方は、普段の下着にインナーだけを使用することもできます。おむつは重ね使いはせず、おむつの種類を見直しましょう！

